

ひろでん中国新聞旅行株式会社（広島県）【旅行業】

商工会議所のイチオシ

「10年後の会社を担う
若者の採用と育成に尽力！」
ひろでん中国新聞旅行株式
会社の取組をご紹介します



LEADER

総務グループ 主任 荒谷 佳余子 氏

広島県広島市で、航空券の予約販売やホテル旅館手配等の旅行業を展開する
ひろでん中国新聞旅行株式会社。

お客様に地域に密着した「旅」の提案を行うべく、「企業は人なり」のモットーのもと、
若者の正社員雇用の促進と「旅行業のプロ」の育成に積極的に取り組んでいる。

「企業は人なり」をモットーに、
地域に根差した「旅行業のプロ」を育成する！

■背景・きっかけ:

当社では、①顧客満足、②社員満足、③黒字経営、という“3つの夢”の実現を
経営理念に掲げ、“企業は人なり”の精神のもと、人材育成に積極的に取り組むこと
をモットーとしている。

広島市の本社・営業所と呉営業所、福山営業所の3カ所で事業を展開し、従業員
数は正社員と契約社員を含めて60名。以前は、新卒・既卒を含めて全員を契約社
員として採用し、入社してから2年間が経過した段階で人事考課や社内試験により、
正社員として登用するという仕組みを取っていた。

インターネットの普及やLCCの台頭など、取り巻く環境が厳しさを増す中で、「10
年後にも生き残れる会社」を確立するためには、当社の将来を担う人材を早くから
雇用し、旅行業に必要な幅広い知識を身に付けさせ、「旅行業のプロ」に育て上げ
ることが必要であると感じていた。



■取組内容・効果:

そこで、平成21年から、「ジョブ・カード」を利用した有期実習型訓練(キャリア・アップ型)
の導入を開始した。入社2年目の社員を対象とし、訓練を受講する中でこれまでに得た
知識や経験を整理してレベルアップを図り、正社員登用を目指すための研修として実施
した。平成25年からは入社1年目の社員を対象に変更し、旅行業の基礎を理解し、日々
の業務に役立て、将来的な正社員登用に向けた目標を明確に打ち出すなど、モチベー
ションの向上にも繋がるよう、研修内容にも工夫を施した。また、研修の講師を先輩社員
が務め、カリキュラムの見直しやメンターの配置により、研修レベルの底上げを図ると共に、「受ける」研修だったものが「自
ら学ぶ」研修へと変化するなど、社内全体のレベルアップにも繋がるものとなった。「ジョブ・カード」制度の導入により、正社員
採用と「旅行業のプロ」を目指すという若者の向上心が、プラスの波長として広く社内に浸透し始めていると感じている。

中小企業の実践
ポイント

- ▶ 正社員転換の有効なツールとして、「ジョブ・カード制度」を活用！
- ▶ 正社員採用と「業界のプロ」を目指す会社の姿勢が、社員の意欲を向上させる

■今後の展望と課題:

今後の課題は、現在の制度を人材育成のために継続的に活用していくこと、訓練生の自発的な意識改革を促すた
めの制度に作りあげていくことなどが挙げられる。研修終了後もRPDCAを意識し、周りの先輩や上司ともコミュニ
ケーションを図り、レベルアップに繋げていけるよう、また、経験年数の浅い若手社員であるので、仕事ぶりや顔色を
見て、常に声を掛けながら、将来の
会社を担う「旅行業のプロ」に成長
するべく、サポートしていきたい。

日本商工会議所「ジョブ・カードセンター」<http://www.jc-center.jp/>
ひろでん中国新聞旅行株式会社(ジョブ・カード事例)<http://www.jc-center.jp/voice/000071.html>
厚生労働省「ジョブ・カード制度」http://www.mhlw.go.jp/bunya/nouryoku/job_card01/

【企業データ】

代表者	代表取締役社長 榎崎 哲也	会社設立年	平成14年	従業員数	58人(うち女性28人)
本社所在地	広島市中区八丁堀16番14号 第2広電ビル2F	ホームページ	http://www.topic-tour.co.jp		
事業内容	旅行業(航空券の予約販売、ホテル旅館手配、グループ旅行、団体旅行)				